

郡山女子大学食物栄養学科 学生の皆様へ

令和2年4月8日

日本政府から出された新型コロナウイルス感染対策の緊急事態宣言に対して、本学食物栄養学科の学生は1ヵ月以上の休講期間を有効に過ごすことを皆様に求めます。そこで学生自らが志気を高めて新学期の学修をスタートさせることを強く希望します。この1ヵ月の休講のために国家試験では十分に実力を発揮できなかった、という言訳は絶対に避けなければなりません。

そこで食物栄養学科では、学年毎に適切な問題集や参考書を購入配布しますので、下記の指示に従って自学自習を進め、休講期間終了後にレポート提出並びに小テストを実施して評価を与えます。なお、新入生はこの取り組みを入学後教育の一環と位置付けます。

★ 休講期間中の学修について

この自習のために、食物栄養学科で購入した問題集や参考書を郵送にてお届けします。これを活用して各自の学修を進めていただくことを課題とします。各学年の課題を以下に示します。

◎ 第2・3学年：「2020年版 栄養士実力認定試験過去問題集」（建帛社）

—学習法—

2つの学年で用いるこの問題集は、国家試験導入の問題集兼参考書として、最も使用されています。この時期を国家試験対策に取り組み始める絶好の機会と捉え、以下の科目を中心に問題解答とレポートを提出することを課します。対象科目は、国家試験で最も重要で且つ弱点でもある以下の基礎科目を中心に自学自習して下さい。

対象科目：課題は全科目ですが、特に①人体（解剖学、生理学、病理学）、②食品学、③基礎栄養学、④生化学。これらに対する実力を身に付けると、応用が効くので実力が伸びます。

ノート提出と併せて、小テストを実施してこの学修成果を評価します。

（ノートに記入する：正答化・正文化し、類似問題が解けるように、単語を調べたりして応用力をつける。）

◎ 第4学年：「2020 管理栄養士国家試験過去問解説集」（中央法規）

—学習法—

この問題集は、問題の解説が最も充実しており、管理栄養士国家試験受験者は誰でも利用する参考書です。しかし、ボリュームがあるだけに、最後までやり遂げる精神力が問われます。

今からこの参考書に取り組むこと希望します。今回の取り組みの対象は、第2・3学年と同様、①人体（解剖学、生理学、病理学）、②食品学、③基礎栄養学、④生化学、の基礎

科目です。レポートと併せて、小テストを実施してこの学修成果を評価します。

★ 課題に対する評価

- ① レポート提出：開講後、1回目の集会でアドバイザーに提出する。
- ② レポートの評価：各学年のアドバイザー及び係の先生方、並びに教務担当教員
- ③ 小テスト：開講後、余裕のある集会時に小テストを実施して、その結果を保護者に通知します。この取組みを介して、大学での学修成果が上がることを期待します。

—新型コロナウイルスの感染対策について—

休講中、この緊急事態における行動規範は、「感染しないこと」と「感染させないこと」です。このことを念頭に自らの行動を律するよう心掛け、一日も早い授業の再開を待ちましょう。

問合せ先 郡山女子大学 TEL 024-932-4848（代表）

食物栄養学科 各学年のアドバイザー